

## 令和 3 年度第 1 回 新潟市区自治協議会会長会議

### 次 第

日時：令和 3 年 7 月 9 日（金）

午前 10 時 00 分から

会場：市役所本館 6 階 講堂 1

#### 1 開 会

#### 2 自己紹介

#### 3 区自治協議会会長会議について

#### 4 座長の選任について

#### 5 議 題

（1）各区自治協議会について

（2）その他

#### 6 閉会

---

#### 【資 料】

資料 1 : 区自治協議会（第 8 期）会長名簿

資料 2 : 区自治協議会会长会議について

資料 3 : 新潟市区自治協議会会長会議要綱

資料 4 : 各区自治協議会について

## 区自治協議会(第8期)会長名簿

区	氏 名	よみがな	委員資格		所属等
北区	神田 征男	かんだ ゆきお	地域コミュニティ協議会等選出者	第1号	松浜地区コミュニティ協議会
東区	後藤 岩奈	ごとう いわな	公共的団体等選出者	第2号	公立大学法人 新潟県立大学
中央区	佐藤 雅之	さとう まさゆき	地域コミュニティ協議会等選出者	第1号	女池校区コミュニティ協議会
江南区	小林 勲	こばやし いさお	公共的団体等選出者	第2号	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 江南区社会福祉協議会
秋葉区	金子 洋二	かねこ ようじ	区長が必要と認めた者	第3号	学校法人 大正大学
南区	高橋 直廣	たかはし なおひろ	区長が必要と認めた者	第3号	行政経験者
西区	大谷 一男	おおたに かずお	地域コミュニティ協議会等選出者	第1号	黒崎南ふれあい協議会
西蒲区	長井 正雄	ながい まさお	地域コミュニティ協議会等選出者	第1号	峰岡地区コミュニティ協議会

## 各区自治協議会について(委員構成等)

R3.6現在

# 各区自治協議会について(自治協提案事業)

区	事業名等	事業概要等
北 区	めざせ防災力向上！ (900千円)	災害に備え、防災に関する基礎知識やコロナ禍における手法を学ぶ講座などを企画し実施する。また、幅広い世代に关心を持つてもらえるような工夫を施し、地域全体の防災意識の向上を図る。
	「あつたか言葉」っていいね (900千円)	家族へ、友達へ、恋人へ、地域の人へ、など様々な対象に対する思いやりのある言葉「あつたか言葉」を幅広い世代に募集する。また、その言葉を様々な方法で発信・啓発していくことで、区内に広げ、思いやり、支え合える関係づくり、地域づくりにつなげる。
	北区 自然の魅力発信 (1,000千円)	潟や桜など地域の自然の魅力を発信する。潟については、福島潟の魅力PR動画を制作するほか、十二潟、内沼潟、ひょうたん池の魅力発信などにも取り組む。また、桜をはじめとした北区の自然を見つめ直し、パンフレットや写真入りカレンダーの製作などを通して、それらの魅力を区内外へ広く発信する。
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり調査・検討 (1,500千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取り組みを提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業などを実施する。 4月からの次期自治協委員で構成する4つの専門部会ごとに、身近な課題を洗い出し、取り組むテーマを決め、課題解決に向けた調査・研究などを行う。
秋葉区	きらめきサポートプロジェクト (1,230千円)	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域の課題解決につながる事業を広く募集し協働することで、地域の人財を発掘し、取り組みが進化するようサポートを行う。
	秋葉区区民幸福度調査 (800千円)	秋葉区在住者(中学生以上)を対象に幸福度に関するアンケート調査を実施し、幸せを感じられるまちづくりのための課題を明確化するとともに秋葉区に住む幸せを数値化して内外に発信する。
	公共交通利用促進 (300千円)	区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図るため、区バス・住民バス及び区内を運行する路線バスのルート・ダイヤや、新津駅を発着する電車の時刻表等を掲載したガイドを作成・発行する。
	アキハおとな大学 (612千円)	秋葉区の様々な魅力を区民に再認識し学んでもらうことで、秋葉区への愛着形成と主体的に活動する人財の育成を行うとともに情報発信を行う。
	ひな・お宝めぐり (800千円)	秋葉区の新春行事として区民協働により吊るし雛飾りの制作や展示を行い、区内はもとより区外からの人の流れを生み出し活性化につなげていく。
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (828千円)	区自治協議会の認知度向上及び区の魅力発信のため、秋葉区ならではのコミュニティFMを活用し、委員自らも番組やCMの制作に関わり広報活動を行う。
西 区	地域課題解決に向けた提案募集 (1,000千円)	「きれいいで住みやすいまちを目指し、環境美化に取り組む」「区の魅力発信・賑わい創出」の2つの地域課題の解決につながる提案を地域活動団体等から募集し、協働して実施する。
	支え合いの大切さを広める標語等活用 (500千円)	支え合いの大切さを広めるため、昨年度募集した標語等を活用し広く周知を進めることで、普段から支え合える地域を目指す。
	地域の担い手育成 (300千円)	グループワーク等により、地域の担い手不足解消等につながるアイデアを出し合い、その内容をもとに地域の担い手育成へ向けた取り組みを行う。
	西区アートフェスティバル (1,700千円)	「音楽・芸能」などに取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催する。学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有する。

区	事業名等	事業概要等
東 区	地域課題の解決に向けた調査研究 (2,400千円)	区民と協働し、東区の地域課題の解決やまちの活性化に取り組む。3つある専門部会で、右記の担当分野を中心として、次年度の事業実施を見据え、必要な調査研究等を行うもの。 テーマ選定のため、以下のとおり、4月以降、市(区)関係課等から諸課題に関する説明を受けるとともに、グループワークによる意見出し、論点整理及び共有を行う。 ① 市民協働・防犯・防災(第1部会) 自治会・町内会の人材不足を一つのテーマとして検討する。 ② 福祉・教育・文化(第2部会) 子どもに関する地域課題を一つのテーマとして深掘りを進める。 ③ 公共交通・産業・観光(第3部会) 公園をはじめとした公共空間の活用、区バスの利用促進に向けた検討を行う。
江南区	江南区モビリティプロジェクト (1,000千円)	区内公共交通の現状や様々な移動手段について調査・研究を行うことで、地域に則した交通体系の検討を支援する。
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの維持・向上と、暮らしやすい“みらい”的地域づくりにつなげる。
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,000千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図る。
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取り組みを支援する。
南 区	南区公共交通のPR 南区防災の啓発 (1,250千円)	南区の公共交通の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バス・乗合タクシーの利用のきっかけづくりとなる取り組みを行う。また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防災に係る啓発活動等を行う。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,250千円)	家族のつながりを大切にし、温かい家庭を育むことを目的にした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、講演会や絵画・川柳展を開催する。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催する。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	重要文化財旧笹川家住宅などの文化資源の掘り起しにより、南区の魅力を区内外に発信する。また、区民のさらなる交流を目的にしたスポーツイベントを開催する。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施する。
西蒲区	住みよい・豊かな・活力あるまちづくりプロジェクト (1,000千円)	総務部会が所管する分野(防犯・防災、公共交通、教育、文化、スポーツなど)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取り組みを進め、「豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくつながるまち」を目指す。
	あたたかなの和でつながる輪 (1,000千円)	保健福祉部会が所管する分野(保健、福祉、生活環境など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取り組みを進め、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指す。
	西蒲区お宝発信 (1,000千円)	まちづくり・産業部会が所管する分野(まちづくり、農業、商工業、観光など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取り組みを進め、「魅力あふれる農水産物を配給するまち」及び「観光とレクリエーションのまち」を目指す。